

会 議 録

会議の名称	第4回飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症） 対策本部会議
開催日時	令和2年3月6日（金）14時～14時40分
開催場所	本庁 3階 庁議室
出席委員	別紙のとおり
欠席委員	別紙のとおり
事務局職員	別紙のとおり
会議内容	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり
その他	

第4回 飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部会議 出席者名簿

令和2年3月6日開催

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
本部長	市長	片峯 誠	○	
副本部長	副市長	梶原 善充	○	
本部員	教育長	西 大輔	○	
本部員	企業管理者	石田 慎二	○	
本部員	総務部長	久世 賢治	○	
本部員	行政経営部長	藤中 道男	○	
本部員	都市施設整備推進室長	山本 雅之	○	
本部員	経済部長	諸藤 幸充	○	
本部員	市民協働部長	久家 勝行	○	
本部員	市民環境部長	永岡 秀作	○	
本部員	福祉部長	實藤 和也	○	
本部員	都市建設部長	堀江 勝美	○	
本部員	議会事務局長	井桁 政則	○	
本部員	教育部長	久原 美保	○	
本部員	企業局長	原田 一隆	○	

飯塚市新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス感染症）対策本部 事務局

役職	職名	氏名	出欠の有無	備考
局長	健幸・スポーツ課長	瀬尾 善忠	○	
局次長	健幸・スポーツ課長補佐	吉原 寿	○	
局員	健幸・スポーツ課保健センター係長	太田 美陽	○	
局員	健幸・スポーツ課保健センター係担当	山下 貴寛	○	

発言者	内 容
進行	まず、「国内での発生状況」「市のコロナウイルス感染症に対する対策」について説明をお願いします。
事務局	資料「国内での発生状況」「市のコロナウイルス感染症に対する対策」の説明
進行	事務局からの説明が終わりました。次は各部からの報告をお願いします。
行政経営部長	新型コロナウイルス感染症拡大防止に要する事業経費への影響額及び繰越事業の把握についての調査を実施している。新たな財政需要や継続費や繰越の設定をしていない、例えばコロナの影響で工事の工期が年度内に終わらない場合など報告してほしい。感染拡大が進めば、新たな予備費や予算の専決が必要になる場合もあると想定している。
総務部長	やむなく工事を中止した場合や物品役務の納期が守れない場合の調査を実施しているので結果がでたら報告する。
経済部長	新型コロナウイルス感染症に関する経営相談窓口を新たに設置予定。場所は 203 会議室で 3 月までは週 2 回の実施を予定している。SNS や商工会議所、商工会を通じて窓口の案内チラシを配布したい。専門相談員も推薦いただいている。コロナの影響に伴い事業を縮小するうえで雇用調整助成金の拡充が図られている。
教育部長	学校休校に伴い、児童クラブの利用人数の増加を懸念していたが思ったより増加していない。2 月は 2,000 人登録者数が予想されたが、実際は 1,000 人ぐらい。大きな混乱はないようだ。
経済部長	オートレースの開催について、国は 3 月 11 日まで公共施設を閉鎖としているため、12 日からレースを再開するように言われている。市では 16 日まで中止としている。どうすすめたらよいか検討している。
市長	12 日からレースを開催しても無観客で対応すべきである。
経済部長	調整します。
進行	では、事務局の説明及び各部からの報告がありましたが一にかご質問がありますか。
委員	なし
進行	ここで今後の市の対策についてお諮りいたします。資料 1 の今後（3/17～3/31）の取組をご覧ください。
事務局	一つ目は 16 日までの市主催イベントの中止、市施設利用の見直し要請、市トレーニング室の利用中止について今月末まで期間を延長してはどうか。二つ目は、感染予防用品の配布、特に現在市場で入手が困難なマスクについて、現在保有しているマスク使用のルールや配布する場合の優先順位をどうするか。前回の懸案事項であったアルコール消毒液に関して

	は、84Lの確保ができており、関係各課に配布の照会を掲示板で実施している。
市長	一つ目の期間の延長に関しては、現時点で今月いっぱいとするのは時期尚早ではないか。来週にでも、もう一度本部会議を開催して協議すべきだ。二つ目のマスク配布の優先順位については、現在どこからかすでに要請がきているのか。
事務局	公式な形ではきていないが、薬剤師会から依頼があっている。また、福祉部に、市から福祉施設にどれだけマスクの配布ができるかの県の調査が実施されている。その状況を見て、どれだけ配布するかなど方向性を決定したい。また、来週もう一度本部会議を開催する意見がありましたが、スケジュールはどうか。予算特別委員会が予定されている。
市民協働部長	国は3月の中旬にイベントの中止についての判断を示すといわれている。その動向、タイミングをみながら17日以降については来週の本部会議で正確に判断するということがよいですか。実は、各部署の担当から、16日以降のイベントの運営について難しいという意見があったので、今月末を提案した経緯がある。事業を実施している担当課長に今日の決定の経緯を部長から説明してほしい。
行政経営部長	指定管理者がイベント中止により利用料金制収入が減少する。今後、その影響額調査を実施する予定である。
教育部長	トレーニング室以外は施設を開けている。なかでも図書館は県内ほとんどに閉館されているため悩ましい。市民の方の経済活動を維持するうえで開館を継続したいが今後の状況を踏えて閉館も視野に入れて指定管理者側と協議する。
市長	事務局から期間延長の案を提案してもらったが、主催者側としての気持ちもわかるが、市民の気持ちを優先してぎりぎりの対応をするべきだ。
市長	飯塚病院の感染症専門の先生が市のアドバイザーになってもよいとお話がある。専門家の見地を活用して、地域医療を守るために病院外で検査や措置ができる体制を作っていく検討も必要だ。
事務局	では来週は本部会議を招集し、再度期間の延長について検討したいと思います。本日の会議はこれで終了します。